



らびらりい November

藤川秀之コーナー開設!

■藤川秀之氏の著作

913.6 十三等分の時計の秘密
 中野 / 幸隆 // 作 藤川 / 秀之 // 画 教育画劇
 913.6 地と潮の王
 末吉 / 暁子 // 作 藤川 / 秀之 // 絵 講談社
 933 リトルリー
 フォレストカーター // 著 和田穹男 // 訳、藤川秀之 // 挿画 メルクマーク

<絵本>

樹のおつけ
 ラフカディオ・ハーン // げんさく さいとう / ゆうこ // さいわ ふじかわ / ひでゆき // え 新世研
 さめびとのおんがえし
 ラフカディオ・ハーン // げんさく はなしま / みきこ // さいわ ふじかわ / ひでゆき // え 新世研
 ちりりん 藤川 / 秀之 // 著 くもん出版
 アラジンとまほうのランプ アラビアン・ナイトより
 小沢 / 正 // 文 藤川 / 秀之 // 絵 チャイルド本社
 海幸彦山幸彦
 西本 / 鶏介 // 文 藤川 / 秀之 // 絵ポプラ社
 杜子春
 芥川 / 竜之介 // 作 藤川 / 秀之 // 絵 新世研
 くもの糸
 芥川 / 竜之介 // 作 藤川 / 秀之 // 絵 新世研
 山のつなひき
 花島 / 美紀子 // 再話 藤川 / 秀之 // 絵 新世研
 ききみみずきん
 関根 / 栄一 // 文 藤川 / 秀之 // 絵チャイルド本社
 ぱくり ぎおんごのえほん
 ふじかわ / ひでゆき // さく 佼成出版社
 ぶうぶう ぎせいごのえほん
 ふじかわ / ひでゆき // さく 佼成出版社



▼藤川秀之コーナー

大先輩の昭和35年松高11期ご卒業の挿絵・装画家藤川秀之氏より、沢山のご著書・装画のご寄贈をいただいた。深く感謝したい。図書館では館内に特別なコーナーを設置し、展示をしている。どうか手にとって藤川ワールドを体験していただきたい。

▼藤川氏の著作を手にする生徒達



※今年の読書週間(10月27日～11月9日)は、図書委員会(委員長 浅井太郎)の企画で、(1)1・2年生クラス対抗ブックリーディング大会、(2)手づくりポップ大会、(3)古雑誌市、の三つに取り組んだ。

(1)は各自が読んだ本の紹介を短くまとめてもらい、それをクラス対抗で競うもの。1位12Rが55編、2位21Rが33編、3位18R7編、という結果であった。最終日まで21Rがダントツで独走していたが、何と締め切りぎりぎり到大逆転が起こった。先日、図書委員長による表彰式が12Rで行われ、豪華景品が贈呈された。

(2)の「手づくりポップ大会」は、図書委員が読んだ本の紹介をポップに作成し、それを全校で投票してもらい優秀作品を表彰するもの。これもダントツの支持を集めたポップがあった。期末試験後に表彰を行う予定だ。

(3)は読書週間最終日11月9日(水)昼休み & 放課後に、昨年度の購読雑誌を提供した。予想以上の人気で、沢山の生徒が希望雑誌を持ち帰り、ほぼ用意した雑誌はなくなった。



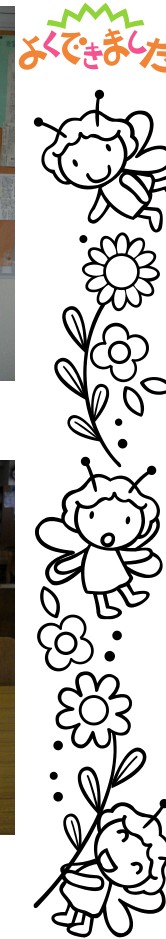
▲寄せられたブックリーディング大会の感想文107編



▲優秀なポップ作品を投票で決定



▲集まった、てづくりポップ作品の数々



▲最も支持を集めた最優秀ポップ作品



▲古雑誌市に集まった北高生徒諸君

図書委員会活動



小前 亮氏著作 ぞくぞく入荷中!



●先日帰松した際の小前 亮氏



★松江南高校卒業の小前 亮 (こまえりょう) 氏 (1976年生まれ) の本が続々入荷中です。先般講演のため松江に帰省された際に、北高にも立ち寄っていただきました。高校時代の彼の人となり、同級生でクラスメートの養護の渡部先生に、国語を教えられた松田先生、英語を教えられた八幡先生に書いてもらいました。世界史の好きな人はぜひ読んでみるといいでしょう。📖📖📖📖

高校時代の小前くん

養護教諭 渡部綾子

全教科、成績が優秀すぎる。にも関わらず、とっても謙虚な人。教えるのも上手なので、授業の前、特に試験前には彼の周りにはいつも輪ができていた。

バスケットボール部、生徒会長、etc...何事もひょうひょうとこなしてしまう。

高校時代も、今も、雲の上の人って感じですが、先日久しぶりに会って、人柄が変わってなくて安心しました。これからも活躍を応援しています。



クリスマスの集い

◆12月23日 (金)

午後3時30分～

◆本校図書館にて



■恒例の「クリスマスの集い」を開催します。合唱部、吹奏楽部、弦楽同好会にもご協力いただき、沢山の催し物を企画しています。豪華景品が当たる大ビンゴ大会も予定しています。詳しくは、追ってクラス掲示しますので、奮ってご参加下さい。お楽しみに。

国語科 松田龍志

小前君、…。たいへん優れた生徒でした。

例えば、3年生の時、現代文でマーク演習をしていた時、先生である僕は必ず一問くらい間違えるのに対し、彼はほとんど全問正解。間違えた際も、厳しく食いついてきて一彼は出題者の意図まで読んでくるので一なぜそれが間違いで、これが正しいのかを説明するのにこちらがたじたじとなることが時々ありました。

例えば、校内の広報に、生徒会長としての彼の文章が載った際一かなりの長文でしたが「こんな文章、とても俺には書けんぞ」と感じさせられたり…。

文筆家としての大成を祈りたいと心から思います。いや、大成を確信します。「大成」ということの意味はともあれ。

夢をかなえた小前くん

英語科 八幡成人

最近、教え子の一人、小前 亮君が北高に訪ねてきてくれました。何十年ぶりの再会でした。彼は高校時代から世界史が得意で、高校二年生の頃から作家志望でした。そんな彼を三年生で教え、最後はマンツーマンで特訓しました。卒業の時に彼の英語のノートをもたらしたのは、きっとこの男は大物になるとの予感があったからでしょう。東京大学文学部に進み大学院を卒業後、とうとう2005年、講談社から『李世民』で作家デビューを果たしました。バイト先で作家の先生(田中芳樹氏)に認められたのがきっかけだったそうです。松江南高校で島根県の地歴の先生方に世界史の講演に招かれた、その空き時間を縫って会いに来てくれたのでした。その日はちょうどはせがわいずみさんの講演とかぶっており、長くは話せませんでした。高校時代と何ら変わっていない様子に嬉しく思いました。処女作にサインをもらい、北高生のために色紙を書いてもらいました。彼の作品は全て購入し、近く図書館にコーナーを設置して展示したいと思っています。歴史好きの人、楽しみにしてください。

小前 亮氏の著作

913.6(日本の小説)

蒼き狼の血脈 文藝春秋

エイレーネーの瞳 シンドバッド23世の冒険 理論社

王道の樹 祥伝社

姜維伝 諸葛孔明の遺志を継ぐ者 朝日新聞出版

- 三国志 1 桃園の誓い
- 2 天上の舞姫
- 3 関羽千里行
- 4 伏龍の飛翔
- 5 赤壁の戦い
- 6 決意の入蜀
- 7 五虎大將軍
- 8 復讐の東征
- 9 秋風五丈原
- 10 見果てぬ夢

中山 けーしょー || 画 理論社

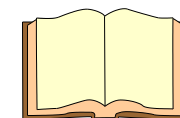


朱元璋皇帝の貌 講談社

十八の子 李巖と李自成 講談社

280 世界史をつくった最強の三〇〇人 星海社 講談社

セレネの肖像 講談社



宋の太祖趙匡胤 講談社

天涯の戦旗 タラス河畔の戦い 朝日新聞出版

飛竜伝 宋の太祖趙匡胤 講談社

李 世民 講談社